

形成外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

| | |
|---------------------------|---|
| 研究課題名 | 血管腫、血管奇形の発生、進展機構に関するマーカーの分子学的検討 |
| 研究機関名 | 愛知医科大学病院 |
| 研究機関の長 | 病院長 藤原祥裕 |
| 担当科等 | 形成外科 |
| 研究責任者 | 教授 古川洋志 |
| 試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名 | 非該当 |
| 研究の意義・目的 | 本研究の目的は血管腫、血管奇形における血管内皮細胞、血管周皮細胞で発現するマーカーを網羅的に解析し、発生・進展機構に関するマーカーを分子生物学的に解明することです。 |
| 対象となる患者さん | 1986年4月から2019年4月までに血管腫・血管奇形で手術を受けられた患者さん |
| 研究の方法 | 手術で得られた検体を使い、血管腫・血管奇形の進展に関する物質の調査を行います。 VEGFR1,3、D2-40、 α SMA、PROX1、IGF-2、GLUT1、Ki67、CD31、CD34、LYVE1、Col4 α 1,2,3,4、Laminin α 1,5、Vcan、dcnなどを染色します。 |
| 研究期間 | 倫理審査承認日 ～ 2023年4月30日 |
| 研究に用いる試料・情報 | 試料：病理検体 情報：年齢、性別、現病歴などの診療情報 |
| 外部への試料・情報の提供 | なし |
| 試料・情報の利用又は提供を希望しない場合 | 本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。 |
| その他 | |
| 問い合わせ先 | 愛知医科大学 医学部形成外科学講座 担当者：医院助教 有沢宏貴 |

| | |
|--|---|
| | 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22236) |
|--|---|